
プレスリリース

2015年8月12日

資本投資支出の減少により、2016年のプラチナ生産量は16%減少する見通し

WPICの委託を受け調査を実施した Venmyn Deloitte 社は、資本投資支出額の減少により、2016年および2017年のプラチナ市場は不足が続く見通しであると発表した

2015年8月12日ロンドン発: 世界プラチナ投資評議会 (World Platinum Investment Council) が独立系コンサルティング会社 Venmyn Deloitte に委託した調査によれば、南アフリカのプラチナ生産者が資本投資支出を削減しているため、2016年および2017年のプラチナ生産量は2015年の水準から最大16%減少する見通しであることが明らかになりました。

南アフリカの生産者による資本投資を過去20年以上追跡しているこの調査は、支出の減少を受けて、2016年のプラチナ生産量は年間60万オンス以上減少すると予測しています。このような生産量の減少により、プラチナ需要が伸び悩んだ場合でも、プラチナの需給は継続的に逼迫すると思われる。

世界のプラチナ精製生産のおよそ70%は南アフリカで、その大半は硬い岩盤の坑内掘鉱山で採掘されます。こうした採掘の性質により、安定した生産量を維持し、さらには生産量を増加するためには、多額の資本投資が必要になります。

プレスリリース

2015年8月12日

WPICの調査ディレクターである Trevor Raymond (トレヴァー・レイモンド)

は以下のように述べています。

「南アフリカの資本支出の減少に関連したプラチナ精製生産の減少は続くと考えられます。これは、今後2年間南アフリカのプラチナ生産量は増加するであろうという、やや意外な市場の楽観的な見解とは対照的です。Venmyn Deloitte の分析によれば、資本の集約だけを指標とすると、2016年および2017年の生産量は現行水準をおそらく下回ることになるでしょう。」

調査結果は、南アフリカの年間プラチナ生産量は2008年から2013年にかけて年間50万オンス(11%)減少していることを指摘しています。同期間の南アフリカのプラチナ鉱山に対する年間資本投資額は、年間300億南アフリカランドから同170億南アフリカランドへと40%以上減少し、2014年の資本投資額は130億南アフリカランドとなりました。また、2015年の資本投資額は110億南アフリカランドと発表されています。

資本支出率のみを将来の生産量の指標とすると、南アフリカの2016年の精製プラチナ生産量は2015年の水準を16%下回ると推定されます。2016年の資本支出が2015年の水準にとどまった場合、2017年の生産量も2015年の水準を16%下回ると予測されます。

Venmyn Deloitte の調査報告の全文および WPIC が委託したすべての調査は以下からダウンロードしていただけます：www.platinuminvestment.com

プレスリリース

2015年8月12日

本日の発表に先立ち、WPIC は市場動向を伝える第 3 号 *Platinum Quarterly* を 3 ヶ月前に発表しました。白金族金属市場の独立系機関である SFA (Oxford) が作成したこのレポートは、世界のプラチナ市場は 2015 年を通して不足が続き、需要は供給を 19 万オンス上回ると予想しています。

2015 年度第 2 四半期の市場動向を解説する次号の *Platinum Quarterly* は、2015 年 9 月 8 日に発表されます。発表と同時に全文の入手をご希望の方は、ウェブサイトから無料で購読することができます。 www.platinuminvestment.com。

-以上-

メディア関係の方は、**CNC Communications** までご連絡ください。

Simon Evans (サイモン・エヴァンズ)
+44 (0) 20 3219 8809
simon.evans@cnc-communications.com

編集者へのメモ：

World Platinum Investment Council について

The World Platinum Investment (WPIC) は、プラチナ投資に関する世界市場の権威として、客観的で信頼できるプラチナ市場情報に対する投資家の強い要望を受けて設立されました。WPIC の使命は、行動可能な見識と目標を定めた製品開発の両方を通して、プラチナに対する世界的な投資需要を喚起することにあります。

プレスリリース

2015年8月12日

WPIC は、南アフリカの世界 6 大プラチナ生産会社 (Anglo American Platinum Ltd (アングロ・アメリカン・プラチナ)、Aquarius Platinum Ltd (アクエリアス・プラチナ)、Impala Platinum Holdings Ltd (インパラ・プラチナ・ホールディングス)、Lonmin plc (ロンミン)、Northam Platinum Ltd (ノーザン・プラチナ) および Royal Bafokeng Platinum Ltd (ロイヤル・バフォケン・プラチナ)) により設立されました。

詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください：www.platinuminvestment.com

WPIC のグローバルオフィス所在地:
64 St James's Street
London SW1A 1NF

Venmyn Deloitte について

Venmyn Deloitte は独立系コンサルティング会社で、Deloitte Consulting South Africa の子会社です。同社のアドバイザーは、鉱業および探鉱企業の資源関連のステートメント、有資格保持者、技術アドバイザーとしての報告書、評価報告書の作成に豊富な経験があります。Venmyn Deloitte のアドバイザーの探鉱・採掘プロジェクトの査定および評価における経験は、合計 100 年以上になります。同社のレポートはヨハネスブルグ、ロンドン、トロント、ニューヨーク、香港、オーストラリアの証券取引所および各地域の証券規制委員会で承認されています。

プラチナについて

プラチナは世界で最も希少な金属の一つで、様々な需要分野において高く評価される独特の品質があります。プラチナ独特の物理的および触媒的性質は、工業へ

プレスリリース

2015年8月12日

の使用において価値を確立しました。同時に、貴金属としての独特な特質のため、高級宝飾品にも使用されています。

プラチナ供給は、2つの主要供給源、つまり鉱山からの生産とリサイクルによるものです。後者は使用済み自動車触媒と宝飾品のリサイクルが主流となっています。過去5年間の年間プラチナ総供給量（精製済みオンス）の72%から77%は、鉱山生産によるものです。

世界的なプラチナ需要はますます増加、多様化しています。プラチナ需要の4大主要分野は、自動車、工業、宝飾、そして投資用需要です。

過去5年間の自動車触媒からのプラチナ需要は、総需要量の37%から41%の間を推移しています。他工業分野でのプラチナの多様な使用は、世界総需要量の約20%となっています（過去5年間の平均）。同様に、宝飾品への世界的な総需要量は、プラチナ総需要量の34%を占めています（過去5年間の平均）。投資はプラチナ需要のカテゴリーとしては最小でありながら、最も変動し、過去5年間の平均で総需要量の2%から11%を占めています（地上在庫の増減を除く）。